

早期体験実習の教育効果に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025年12月4日～2031年3月31日

〔研究課題〕

薬学部新入学生に実施する早期体験実習における学生の意識と指導薬剤師の影響

〔研究目的〕

帝京大学薬学部では早期体験学習として医療機関(病院・薬局)への訪問見学を行っています。早期体験学習実施施設の指導薬剤師の薬学モデルコアカリキュラムが規定する10項目の薬剤師に求められる資質に対する認識の差を明らかにすることです。さらに、指導薬剤師の認識の差が早期体験学習実施後に学生の薬剤師に対する認識に影響を与えるかどうかあきらかにすることを目的とし、アンケート結果を基に調査解析を行います。

〔研究意義〕

この教育方法を調査することにより、薬学部における早期体験学習のさらなる充実を目指します。

〔対象・研究方法〕

2024年度、2025年度に薬学部1年次科目、ライフデザイン演習1受講し、早期体験学習を行った学生全員を対象とします。早期体験学習の結果、および体験実習の前後で実施したアンケート調査の記録を用いて、将来の薬剤師像の変化、今後の薬学教育へのモチベーションの変化、コアカリ10項目における重要度に対する意識変化があったかなど統計的手法を用いて解析します。

〔研究機関名〕

帝京大学 薬学部 薬学教育推進センター

〔個人情報の取り扱い〕

情報は適切に管理し、個人情報は個人を特定できないように加工します。解析結果は調査研究以外で使用いたしません。また、解析結果は成績に反映しません。協力拒否を希望されても、成績評価には何の影響もありません。対象となる学生で、ご自身の調査結果やアンケート結果の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

対象となる学生および薬剤師で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

研究責任者：中村 康宏（帝京大学薬学部 薬学教育推進センター 助教）

研究分担者：奥平 倫世（帝京大学薬学部 病院薬学研究室 助教）

住所：東京都板橋区加賀2-11-1 TEL：03-3964-1211（代表）